



年の初めの願い

校長 梅津 典子

明けましておめでとうございます。皆様におきましては素晴らしい新年をお迎えのことと思います。期待通りに元旦には澄み切った青空が広がり、新年の幕開けにふさわしい日和となりました。まるで、昨年の暗いニュースを払拭するかのようで、今年が明るい出来事でいっぱいになる予感さえしました。

今年は、幸福を運び、飛翔するような「うま」の姿にふさわしく、明るく前向きに飛躍する年でありたいと願っています。

さて、子どもたちもきっと新たな気持ちを抱いて新年を迎えたことと思います。そして、さまざまな願いをもったことと思います。私の子どもたちへの願いは、

1. 「自分のやりたいことは何か」を見つけて実行する人になってほしい。

そのためには、『何かで、一つの自信』を付けさせ、行動的な人間にすることです。ちょっと困難と思われることに勇気をもって挑戦させ、たとえ成果が遅々としていても、本人が努力したことは大いにほめてあげたいと思います。

2. 「自分とはどんな人間なのか」を考える人になってほしい。

そのためには、「自分を見つめる力」を付けさせ、自分のしたことに責任をもたせることです。また、自分がこれからしたいことをはっきり主張できる人間になってほしいと思います。特に、本人にかかわ

る出来事をしっかり見つめさせ、出来事から学べることが大切です。

自分のやりたいことが見つけられ、自分のことがある程度分かってくると、子どもは物事に対して意欲的になってきます。子どもたち一人一人がこのように人に一日でも早くなつてほしいと願うと同時に、育てていきたいと思っています。

学校・家庭・地域の子どもを取り巻く大人がそれぞれバラバラに接しているのは教育の効果は上がりません。時に補い合い、協力し合っていくことが最も重要なことだと考えます。今年も、皆様と「共に学び、共に支え、共に創る井荻小学校」を目指して進めていきたいと思っておりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



冬の野鳥観察会

12月3日（火）3年生から6年生までの児童が善福寺公園に野鳥観察会へ行きました。
ゲストティーチャーの方々にご協力いただき、学年ごとの学習のめあてをもって観察しました。



善福寺公園に到着！どんな野鳥と出会えるかわくわくしました。



サポーターの方々の説明で初めて知ることが多かったです。



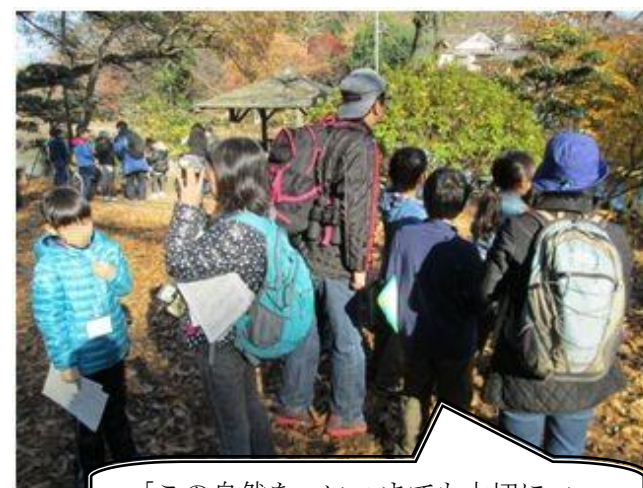
双眼鏡で見ると鳥の動きや体の様子がよく見えました。



「この藁って何のためにあるのかなあ？」こどもたちは興味津々です。



たくさんの方々の皆様、
ありがとうございました！



「この自然を、いつまでも大切に。」
真剣な眼差しで観察していました。

家読(うちどく)のすすめ

学校司書 土屋文代

「本を読む」ことは、一人きりでできることです。実際、一人になりたくて「本を読む」人もいるでしょう。私もそのようなときがあります。しかし学校図書館でたくさん子どもたちと出会うようになって別の考えも生まれました。「本」を真ん中にして子どもたちと話をするようになったからです。「読みたい本がない」「おもしろい本、ない？」と聞く子には、その子がどんなことに興味を持っていて、今どんな気持ちか、どのくらいの本が読めるかを考えながら、慎重に本を手渡します。「おもしろかった！」と言ってくると、ほっとします。「このお話、後半がちょっとこわいよね。」などと、まるで一緒に体験をしたかのように話をすることが何より嬉しいです。感想は人それぞれ。だからこそおもしろいし、刺激にもなります。子どもから教えてもらうことも多いです。

また昨年から、「子どもの本のつどい in いおぎ」主催の読書会にも参加させていただき、大人の方々とも「本」の感想やそれにまつわる思い出を語り合う機会をいただきました。「本」に関わる知識を得るというより、共感や驚きを一緒に体験する感覚で、とても楽しい時間でした。同じく絵本作家の講演会も、言葉の魔術師である作家さんのおかげで、とても楽しい体験を、その場にいる皆さんで共有することができました。



今年は、ご家庭でも子どもと一緒に本を読んでみませんか？テレビやゲームを消して、一緒に時間に別々の本を読むのも良いでしょう。子どもの読んでいる本（もちろん絵本でも！）をちょっと借りて読んでみるのも良いでしょう。どちらもきっと今までと違った会話が生まれるに違いありません。



連合図工展を終えて

杉並区連合図工展が12月7、8、9日にわたってセシオン杉並で行われました。本校では4年生と5年生の子どもたちが作品を出展しました。その中には区の展覧会から選ばれ、都の展覧会に作品を出展した児童もいます。

当日は杉並区の全小学校から選ばれたそれぞれの作品が会場を色どりしました。特に、土日には大勢の子どもたちや保護者の皆様、地域の方々がお越しになり、子どもたちの発想の豊かさに驚いたり、素敵な色使いに癒されたりと微笑ましい光景が見られました。

そして展示風景からは、同じ杉並区の小学校であっても、学校によって作品のカラーがあるのがよくわかります。他の学校の子どもの素晴らしい作品を見て、新たな刺激を受け、さらに感性を伸ばしてほしいと思います。

図工科 廣瀬 祐美



1月行事予定

1	水	元日
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	冬季休業日終
8	水	始業式 大掃除
9	木	給食始 計測6年 茶道体験6年 委員会(6時間目)
10	金	安全指導 計測5年
11	土	囲碁・キッズテニス
12	日	
13	月	成人の日
14	火	生活リズム表始 計測4年
15	水	計測3年 校内書き初め展始 4時間授業
16	木	計測2年
17	金	計測1年 理科教室3年 B時程
18	土	チャレンジキッズ
19	日	たこあげ大会(はらっぱ広場)
20	月	クラブ 生活リズム表終
21	火	校内書き初め展終
22	水	4時間授業
23	木	5時間授業 B時程
24	金	連合書き初め展始(堀之内小にて)
25	土	連合書き初め展終・お箏といけばな
26	日	もちつき大会(児童館)
27	月	B時程
28	火	
29	水	4時間授業(5-1以外・研究授業のため)
30	木	
31	金	

*今月の避難訓練は「予告なし」で実施します。

*B時程の下校時刻は 5時間の場合 14:15

6時間の場合 15:05

1月の生活目標

「心と体をきたえよう」

生活指導部 山口 真

新学期がスタートして、再び学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。ご家族や親戚の皆さん等と楽しく冬休みを過ごした子どもたちは、満足した表情で登校してきました。まだまだ寒い日が続きますが、寒さに負けず体を動かして欲しいと思います。

寒さの中、我慢して活動することで、体だけでなく心もきたえられ、より強くたくましくなります。草や花が、長い冬の間じっと寒さに耐え、冬を越した時、よりきれいな花を咲かせることと似ています。反対に、厳しさを知らずに育った花は、きれいな花は咲かせるけれど、病気に負けたり、ちょっとした環境の変化に対応できずすぐに枯れたりしてしまうそうです。

子どもたちも、寒いからといってずっと部屋の中で過ごしたり、必要以上に服を着込んだりせず、あえて寒さの中に飛び込むことで、体をきたえられると考えます。風邪に対する抵抗力・免疫力を高めて3学期も元気よく過ごしてほしいと思います。

平成25年度 校内書き初め展

○期間 1月15日(水)～1月21日(火)

○時間 9:00～16:50

○場所 特活室

今年度も子どもたちの作品を一斉に展示した「書き初め展」を開催します。ぜひご覧ください。

※履物をお持ちの上、新校舎入口より直接お入りください。

書き損じ年賀状・未使用の官製はがき・未使用の切手がありましたらぜひ寄贈してください。

杉並区では、「杉並区民の手でネパールに学校を！」という活動を続けており、その支援となるハガキなどを毎年寄贈していただいています。本年度もありましたら、ぜひ、お願いいたします。

寄贈場所→井荻小学校事務室前「書き損じハガキ寄贈BOX」内

受付期間→2014年2月末日まで